

当用漢字音訓表の音訓数

この表は、当用漢字音訓表の漢字 1850 字を、その音訓数によって整理したものである。排列は当用漢字表に掲げてある漢字の順によった。

当用漢字音訓表の音訓数

1 音 0 訓 丈不丙丹乙乾了亜亡亨仁介他令以件伐伯佐佳例侯俊俗
信排併個倍候倣倫偏停偶傍傑債像僚僧儀億儉儒兆克兩
兵具典冊冗准凡凶刊刑列判利到制券則剖剛剩副創劇劑
効効勅勉勤勞勲勺匠匿区升午卒卓協博却即厘叔句可史
司吉后吏吟呈吳周員哲峻唐唯啓善喚喫單嗣噴嚇囑囚圈
円団在均坊坑垂域培堂塊塑塔墜墮墳墾壇庄壘壞土壯老
央奇奏奔奨奴妃妊妙妥委姻威娛娠婆婚婦媒嫡孃孔孝季
孤宅宇完官宙宜宣宰害宴容密察寡寧審寬寮寸将專尉尺
尿局屈展層履属岐峽崇崩巨希帝帥師席帳帽幣幽序府度
座庫庶康庸廉廊廢庁延弊式弧彈彩彰往征律徐徑徒復循
微微德徹忠念怖恒恩恭悦患悼惰想愁愉意愛感慈態慌慘
慢慨慮慶憩憲憶憾懇応懐房才扶批技抄抑抗抵抽拓拘拙
括拷掌排接措提揮援損搬搾摩撤撮撲擁扱担擦拳擬拏撰
支故叙敏敢敵斗料斤斥旋族旬昇昨昭是晚普景晶暫曜服
朕未本朱材析枚架某查校核格栽案条械棄棋棒棺概楼標

枢樹檢欄款歐歛歷殉殊殖段毆每毒永汽没河沉泌法泰洋
活派浪涉液淑淨渴準温滋滑滴演漠漫漸濫湾炊烈熟燈燥
爆炉為爵版牲特犧状猛猶獄独獵玄王珠班球理環璽界畔
畜略番疎疫疾症痘痢痴療百益益盟監盤盾看睡督瞬矛砲
研硝硫硬碁碑磁礁祉秘祖祥票禁禍福禪礼秀科秒租秩稅
程稚称稿穀穫究窳窳窃章童符第策箇算範篤簡簿籍粗粧
粹糖糧系糾紀約紋純級索累紳紹紺絡給維緊線緩緯渠綵
績繁織罰署罷義翁翌耗聖職聽肅肉肖肋肯肺胃胎胞胴能
脂脈脚脹腦腸膜膨胆臟臣致旧舍舖航般舶艇艦英茶荳菊
菌菓華蓄薦薪薰芸藩虐处虜号融蛮術街衝衛衡衷裕製複
要覆規視覺觀訂訓託記訟診詐評詞詠詩該誌誕課談論論
諮諸諾謀謁膳謙講謝謹証識譜警議護豪予貞財貢貨販貯
式貴賀賀賃賄資賊賓賞賠賦購贊赦赴超距跳踐躍軌軍軟
軸較輩輪轄轉弁辞辱農迅迭逐途逮週逸遇遍達遞遣適遭
遵遷還辺邦邪邸郊郎郡部郭郵酬酪醇酷酸医釀积銀銃銅
銑銘鋼録錠錯鍊鎮鉄鑑鉍閑閣閥閱阻附陞院陣陪陳陶陸
陽隆隊階際障随隸隻雅双零電需靈非革韻項順頌頌題類
頭餓館駐騎騰驗馱髓鬪魅魔鮮黑党齋齡 (785)

1 音 1 訓 七三丘中丸乏乘乱事二互五仕付仲任企伏休伸伺似位低
住何仏使来侍侮侵係促保俵倉倒借偉健側備催伝傷傾働
偽価償優充先光免入全八公六共兼再冒冠冬凝刀刃別刷
刺刻削前割劍加劣努勇動務勝募勢勤勵勸包北十千半卑
南印危卵卷厚原参友取受古叫召各合同吐君否含吸吹告

味呼和哀品唱商問喜喪嘆器四因困固圉園坂型埋城墜
堤堪報場塗墓增墨壁壽夏夕多夢天夫失奉契奪奮妨妹妻
姉始姿婿嫁字孫學安室寂寄富寒寢寫寶寺射尊尋導尼尾
居屋山岩岸峰島岳川巡巢左巧差市布帆常幅年幸幹幻幼
幾底店庭庑建弓弔引弦弱張彫影待得從心必忌忍志忘忙
快怒思怠急怪恥恨息悟悲情感惜惡惱愚慎慕慣慰憎憤懲
我戒戰戲戶所扇手打承投折抱扞拒拔招揮持指振捕捨掃
授掘採探控推描揚換握揭搖搜携摘擊操収改攻教救敗散
敬敷整斜方旅旗旣旨早映春時晝晴暇暑暖暗曆曇曉曲更
書替最朗朝末札机朽村東杯東松林果枝枯染柱柳根桃桑
梅森植榮構樣橋機橫桜欲欺止歸死殘母比毛氏民水水求
汗污江池決沈沸油沼浴泉泊波泣注泳洗浦浴海浸涼淚淡
深混清淺添減渡測港湖湯源溶滅滯滿漂漆潔潛潤潮澄沢
激濁濃湿濟浜火灰災炎炭焦煮煙照煩熱燃燒營争父片牛
牧犬犯狂狩狹獲獸玉珍現琴甘產用田申町異当量疑疲痛
癖的皆皮盜尽目盲真眠眼知短破碎確礎社祈祝祭私秋移
種稻穗穩穴空突窓窮立端竹笑笛筆等筋筒答管節築粒粘
紙紛紛紫終組絶統糸絹綱網綿緒締縁編練縛縫縮縱繕繭
繼續欠罪置羊美習翼老考者耐耕耳聞声肝肥肩育背胸脅
脱腐腕腰腹廬臨臭至与舌舞舟船良花芳芽苗茂草荷莖菜
落葉葬蒸薄藏藥虫蚕血衣衰袋被裁裂裏補裸襲見覺角觸
計討訪設許訴詔試詰話詳誇認誓誘語誠誤調謠詛營變讓
谷豐豚貫責買貸費賜賢壳頼贈走趣跡路踊踏身車軒載輕

輝輪辛迎近返迫述迷追退送逃逆透速造進遂遊運過道違
遲選避配酒酢醉醜里野量針鈍鉛銳錘錢鍛鎖鏡鐘鑄長門
閉開闕防限除陰陵陷隔隣險隱集雇離難雨雪雲雷震霜霧
露響頂預額顏願顧風飛翻飢飲飯飼飽飾養余首香馬騷馭
驚骨高髮鬼魂魚鯨鳥鷄塩麗麦麻默鼓鼻齒 (786)

1 音 2 訓 乳交代值冷凍助占及向基夜好宿寒少帶干床延彼恐悔憂
恋押放數新斷暮柄歌浮消漏洩病積粉細結絞着群羽若苦
荒著表親負起越足通連降雄雌面鳴黑 (64)

1 音 3 訓 初小並 (3)

1 音 4 訓 上 (1)

2 音 0 訓 丁京依便兒功匹反蔽地奧如姓存宗客封對就州工已幕役
性懸拍拋文易暴期業極權模武歲氣漁然獻甲画癸皇精素
繪台万虚衆象質遺鄉雜体 (59)

2 音 1 訓 一世主久九井人今伴作修仮元兄内切力化去口右名命回
凶土執境大太女子守定弟強御惠成拾政施昔星会月有望
木板柔樂次正殺治流無物率由男留登相砂示神競米経緑
織自興色裝西解説読豆貧遠都金鈴静頭黄 (90)

2 音 2 訓 仰供出外家平形後日歩殿白盛直省紅言請赤間青音食
(23)

2 音 3 訓 明重 (2)

2 音 4 訓 生 (1)

2 音 5 訓 下 (1)

3 音 1 訓 分宮石納 (4)

3音3訓 行 (1)

1訓だけ 且但刈勿卸又咲坪姫娘届峠扱掛株沖津滝瀬畝矢箱繰芋
芝虞蚊貝込 (29)

2訓だけ 畑 (1)

(計 1850 字)

当用漢字音訓表の音訓数

音訓総数 3122 (漢字総数 1850 字)

音の数 2006 (1820字) 内, 音だけのもの 903 (844字)

訓の数 1116 (1006字) 内, 訓だけのもの 31 (30字)

音訓ともにあるもの 2188 $\left\{ \begin{array}{l} 1103 \text{ 音} \\ 1085 \text{ 訓} \end{array} \right.$ (976字)

1850 字 3122 音訓

音 訓	0	1 音	2 音	3 音	計
0	0	785 字 (785)音 (0)訓	59 字 (118)音 (0)訓	0	844 字 (903)音 (0)訓
1 訓	29 字 (0)音 (29)訓	786 字 (786)音 (786)訓	90 字 (180)音 (90)訓	4 字 (12)音 (4)訓	909 字 (978)音 (909)訓
2 訓	1 字 (0)音 (2)訓	64 字 (64)音 (128)訓	23 字 (46)音 (46)訓	0	88 字 (110)音 (176)訓
3 訓	0	3 字 (3)音 (9)訓	2 字 (4)音 (6)訓	1 字 (3)音 (3)訓	6 字 (10)音 (18)訓
4 訓	0	1 字 (1)音 (4)訓	1 字 (2)音 (4)訓	0	2 字 (3)音 (8)訓
5 訓	0	0	1 字 (2)音 (5)訓	0	1 字 (2)音 (5)訓
計	30 字 (0)音 (31)訓	1,639 字 (1,639)音 (927)訓	176 字 (352)音 (151)訓	5 字 (15)音 (7)訓	1,850 字 (2,006)音 (1,116)訓

当用漢字字画順表（案）

この字画順表は、当用漢字字体表の漢字 1850 字を、字画順に並べたものである。ただし特に字体の変ったこと^〇によって字画の変った字を各その画数の中に加えることに重点をおいた。これはまだ試案にとどまるが、参考までに掲げた。

なお、あとに、当用漢字字体表の漢字（新字体）と当用漢字表の漢字（旧字体）とについて、それぞれの字画数に所属する漢字の数の比較を表で示した。

表中、各画数に示した数字は、教育漢字を含む数である。なお、当用漢字字体表（新字体）の中の教育漢字の数を（ ）内に入れて示した。

当用漢字字画順表（案）

（ただし、当用漢字字体表による。）

1 画	一乙	(2 字)
2 画	丁七九了二人入八刀力十又	(12 字)
3 画	丈三上下丸久亡凡刃勺千及口土土夕大女子寸小山川工 己干弓才与万	(30 字)
4 画	不中丹乏互五井仁今介仏元内公六冗凶分切刈奴化匹区 升午友反円天太夫孔少尺幻巾引心戸手支収文斗斤方日 月木止比毛氏水火父片牛犬王欠予双	(64 字)

- 5 画 且世丘丙主任他付代令以兄册冬出刊功加包北半占去古
句召可史右司囚四压外央失奴写尼左巧巨市布平幼庠
必打扌斥未末本札正母民水永犯玄玉甘生用田由甲申白
皮目矛矢石示礼穴立台旧処号弁込辺 (88 字)
- 6 画 交仰仲件任企伏伐休假佻充兆先光全两共再刑列劣匠印
危叫各合吉同名后吏吐向吸回因团在地壮多好如妃字存
宅宇守安寺州巡帆年式忙成扱旨早旬曲会有朱机朽次死
每氛汗污江池灰争当百尽竹米糸羊羽老考耳肉自至舌舟
色芋芝虫血行衣西式迅 (106 字)
- 7 画 乱歪伯伴伸伺似但位低住佐何作来克兕兵冷初判别利助
努劳励却卵即君吟否含呈呉吹告困囿囹圄坂均坊坑堯寿妊
妙妥妨孝完对尾尿局岐希床序延廷弟形役忌忍志忘快忘
我戒扶批技抄抑投抗折拔扱改攻更材村束条求决汽沈没
冲沢災状狂男町社秀私究系声肖肝臣良花芳芽芸見角言
谷豆貝壳赤走足身車辛迎近返邦邪医里防余体麦
(141 字)
- 8 画 乳事享京佳使例侍供依侮併価免具典到制刷券刺刻劾劾
卒卓協卸参叔取受周味呼命和固国坪垂夜奇奉奔妹妻姉
始姓委季学宗官宙定宜寔宝居届屈岩岸岳幸底店府弦彼
往征径忠念怖性怪房所承抱抵押抽拍拒拓拘拙招捍担扱
扞放昇明易昔服杯東松板析林枚果枝枢欧殴步武毒河沸
油洽沼浴泥泊泌法波泣注泳炊炎炉版牧物画的盲知祈祉
空突並者肥肩膀肯育舍苗若苦英茂莖表迫迭述邸金長門

阻附雨青非

(173 字)

- 9 画 乘候侵係便促俊俗保信冒冠則削前勅勇卑南卷厘厚咲哀
品单型城奏契姻姿威孤客宣室封專屋岬峽帝帥幽度建弧
待律後怒思怠急恒恨悔括拷拾持指政故叙施星映春昨昭
是屋枯架柄某染柔查柱柳榮段泉洋洗津活派海淨淺炭為
牲狩狹独珍界烟疫癸皆皇盆直相盾省看砂研碎祖祝神秋
科秒竊糾紀約紅級美耐肺胃背胎胞胆臭茶草荒莊虐要訂
計变貞負赴軌軍迷追退送逃逆郊郎重限面革音風飛食首
香点 (170 字)

- 10 画 修俳俵倉個倍倒候借傲倫儉兼准凍剖剛劑劍勉匿原員哲
峻虐埋夏姬娘娛娠孫宮宰害宴家容射將展峰島差師席帶
座庫庭弱徐徒徙恐恥恩恭息悦悟惠惱恋扇振捕搜拳敏料
旅既時書朕朗校株核根格栽桃案桑梅桜歸殉殊殘殺泰流
浦浪浮浴浸消淚浜烈特珠班畔留畜畝疲疾病症益真眠砲
破秘祥租秩称笑粉粹紋納純紙紛素紡索梟翁耕耗胴胸能
脂脅脈致航般荷華蚊蚤衰衷被討訓託記財貢起軒辱透逐
途通速造連邇郡配酒針降陞院陣除陷隻飢馬骨高鬼党
(191 字)

- 11 画 乾值偏停健側偶偽剩副動勘務唯唱商問啓域執培基堂婆
婚婦宿寂寄密尉崇崩巢帳常庶康庸張強彩彫得御患悼情
惜惡慘捨掃授排掘掛採探接控推措描揭教救敗斜断旋族
望械欲涉液涼淑淡深混清添渴涉濟猛獵率現球理產略異
盛盜眼票祭移室窓章笛符第粒粗粘紫累細紳紹紺終組經

翌習肅脚脱腦舶船菊菌菓菜著虚術袋規視訟訪設許訊豚
貧貨販貫責赦軟轉逮週進逸部郭郵都鄉醉积野閉陪陰陳
陵陶陸險雪頂魚烏麻黃黑齋 (180 字)

12 画 偉傍備割創勝募勤博善喚喜喪喫圈堅堤堪報場墮塔罌奧
媾媒富寒尊尋就属帽幅幾廊廢彈復循悲惑惰愉慌掌提揚
換握援揮搖敢散敬晚普景晴晶暑曉替最朝期棋棒森棺極
檢欺款減渡測港湖湯温滋滿湿湾無焦然煮燒宮猶琴番置
疎痘痛痢登短硝硫硬税程童筆等筋筒答策粧結絕絞絡給
統繪着脹腕落葉葬蛮衆街裁裂裕補装覺訴診詐詔評詞詠
証象貯貴買貸費賀賀超越距軸輕遂遇遊運遍過道達遲酢
量鈍開閑間陽隆隊階随雄雅集雇雲項順飲飯齒 (188 字)

13 画 傑催債傷傾働僧勢勸嗣嘆園塊塑塗墓夢媿嫁寢寬幕幹廉
微想愁意愚愛感慎慈慨戰損搬携搾撰数新暇暖暗棄植業
樂楼歲殖殿源準溶滅滑滯漠淹煙照煩猷痴盟睡督碁禁禍
福禪稚節絹繼續罪署群義聖腰腸腹艇蒸蓄虜真裏裸解触
試詩詰話該詳誇誠譽豐貨賄資賊跡路跳踐較載辭農違遠
遣酬酪鈴鉛鉄鉍隔雌零雷電預頌飼飽飾塩鼓 (139 字)

14 画 像僚境增墨奪嫡察寡寧層彰徵德態慕慢慣憎摘旗暮曆構
概模樣歌歷滴漁漂漆漏演漫漸獄疑碑磁種稻穀端箇算管
精綠維綱網綿緒練綵置罰聞腐膜製複誌認誓誕誘語誤說
誦豪踊適遭醇酷酸銀銃銅銃銘錢閣閤閤際障隱雜需靜領
驅馱髮魂鳴鼻 (102 字)

15 画 儀億劇勳器噴囑墜墳審寮導履幣弊影徹慮慰慶憂憤戲摩

撤撮撲擊敵敷暫暴標橫權歛潔潛潤潮澄熟熱監盤確稿穗
窮窳箱範緊線締綠編緩罷虜舖舞葳衝課調談請論諸諾謁
賓賜賞賠賦質贊趣踏輝輩輪遵遷選遺銳鑄閱震靈養餓駐
魅默 (98 字)

16 画 儒凝壑壁壇壞奮孌憩憲憶憾懷擁操整曇樹橋機激濁濃燃
燈獲獸積穩築篤糖緯縛縫縱繁膨興薄薦薪薰菜融衛衡親
論諮謀謠賢賴輸避還鋼錄錘錠錯鍊隣隸頭館 (67 字)

17 画 償優嚇敵懇擦擬燥爵儀環療礁縮績絨翼聰覽膳謙講謝謹
購轄醜鍛霜鮮齡 (31 字)

18 画 懲曜濫癖瞬礎穫簡糧織繕繭職臨藩覆觀贈鎖鎮離難題額
顏類頭翻騎騷驗鬪 (32 字)

19 画 瀨爆璽簿縲臧識譜警鏡霧韻願髓鯨鷄麗 (17 字)

20 画 欄競籍議護讓釀鐘響騰 (10 字)

21 画 懸艦躍露顧魔 (6 字)

22 画 驚 (1 字)

23 画 襲鑑 (2 字)

(計 1850 字)

当用漢字表と当用漢字字体表との漢字の字画数対照表

画数	当用漢字字体表〔()内教育漢字〕	当用漢字表	画数	当用漢字字体表〔()内教育漢字〕	当用漢字表
1	2 (1)	2	14	102 (47)	106
2	12 (12)	12	15	98 (27)	110
3	30 (19)	28	16	67 (17)	66
4	64 (45)	63	17	31 (4)	47
5	88 (63)	33	18	32 (11)	23
6	106 (64)	97	19	17 (3)	26
7	141 (81)	133	20	10 (3)	13
8	173 (92)	171	21	6 (0)	14
9	170 (88)	157	22	1 (0)	7
10	191 (83)	181	23	2 (0)	4
11	180 (83)	185	24	0 (0)	2
12	188 (89)	178	25	0 (0)	1
13	139 (49)	144			
			合計	1850 (881)	1850

昭和31年度国語教育研究協議会の記録

〔趣 旨〕

国語の改善と国語教育とは密接な関係にある。よって、国語政策に基づく国語教育上の文字・ことばについての諸問題を研究協議することによって、国語教育の充実発展をはかり、また今後の国語改善方策のよりどころを得ようとするものである。

〔開催地域と日時〕

中部地区（会場——福井大学）	10月20日（土） 21日（日）
西部地区（会場——高知大学）	11月30日（金） 12月1日（土）
東部地区（会場——群馬大学）	12月1日（土） 2日（日）

〔各地の状況〕

中 部 地 区

主 催 文部省・福井大学・福井県教育委員会
講 演

文法教育の位置づけ	東京大学教授 文学博士	時 枝 誠 記
表現の教育について	東京教育大学教授	石 井 庄 司
国語教育と文法	福井大学 教授	佐 藤 茂
国語改善と国語教育	文部省調査局国語課長	白 石 大 二

研究発表と協議

(1) 小 学 校 部 会

低学年における句読点指導の問題点とその指導

静岡大学教育学部付属静岡小学校 相 田 芳 男

語法指導について

滋賀県愛知郡愛知川小学校 辰 巳 嘉 津 一

小学校における語法指導について

—— 1年生の場合 ——

石川県江沼郡山代小学校 小 中 弘 一

はなしことばにおける語法指導

—— 研究の方向づけのために ——

福井市春山小学校 佐 藤 一 男

協議題 読みと語法の指導

司 会 福井県教育委員会南越支局長 田 中 幸

指 導 東京大学教授 時 枝 誠 記

福井大学教授 佐 藤 茂

福井大学講師 三 浦 東 吾

(2) 中学校部会

中学校における国文法指導のあり方

富山市奥田中学校 林 潤 次

国語の本質をはっきりさせるころみ

三重県飯南郡森中学校 鈴 木 尚 義

文法の指導

—— 文章の読解力、文法的思考力および

文法知識の理解力の相関について ——

岐阜大学学芸学部附属加納中学校 浅 野 和 夫

文法指導上の諸問題

—— 書きことばにおける語法指導について ——

福井市光陽中学校 須 藤 登 志 夫

協議題 読解および作文のための文法教育はどうあるべきか

司 会 福井県坂井郡鳴鹿小学校長 牧 野 正 次

指 導 福井大学講師 岡 田 正 世

同 坂 本 政 親

文部省調査局国語課長 白 石 大 二

(3) 高等学校部会

手紙文にあらわれた高校生の敬語

—— 尊他語・謙讓語・丁寧語の混乱 ——

愛知県立岡崎北高等学校 元 松 静 江
日本語表現の特質について

——特に助詞・助動詞について——

福井県立鯖江高等学校 辻 森 秀 英
協議題 表現力の問題

——作文教育をどうすればよいか——

司 会 福井県藤島高等学校 印 牧 恵
指 導 東京教育大学教授 石 井 庄 司
福井大学助教授 青 木 紀 元

(4) 全体協議会

主 題 国語教育と国語改善

司 会 文部省調査局国語課長 白 石 大 二
指 導 講 師 全 員
進 行 福井大学付属小学校 松 村 伊 佐 武
記 録 同 東 出 市 二 郎

西 部 地 区

主 催 文部省・高知大学・高知県教育委員会

講 演

国語教育と文法教育

京都大学教授 文学博士 遠 藤 嘉 基

国語問題の動向と将来

カナモジカイ理事長 松 坂 忠 則

かなづかいの問題点

高知大学助教授 吉 野 忠

国語改善と国語教育

文部省調査局国語課長 白 石 大 二

公 開 授 業

(1) 小学校 (会場 小高坂小学校)

1年 がっこうから おうちへ

高知大学付属小学校 垣 内 康 喜

- | | | |
|--------------------|------------|-------|
| 2年 ゆ う び ん | 高知市立追手前小学校 | 三木外師盛 |
| 3年 手ぶくろを買いに | 高知大学付属小学校 | 北村誓男 |
| 4年 読書の道 (十和田のひめます) | 高知市立小高坂小学校 | 安丸貞雄 |
| 5年 ABC no Uta | 高知市立一宮小学校 | 一間修 |
| 6年 さ ら の 色 | 高知大学付属小学校 | 清川忠彦 |
| (2) 中学校 (会場 小津高校) | | |
| 1年 天 文 学 者 | 高知大学付属中学校 | 内田祥穂 |
| 2年 信 号 | 高知市立城東中学校 | 大野澄江 |
| 3年 中世の文学 | 高知市立城西中学校 | 岡部芳男 |
| (3) 高等学校 (会場 小津高校) | | |
| 1年 手紙 (牛になれ——夏目漱石) | 高知県立小津高等学校 | 白石静香 |
| 2年 枕草子 (御かたがた) | 高知県立小津高等学校 | 示野昇 |
| 3年 源氏物語 (紫の上の死) | 高知県立小津高等学校 | 竹村義一 |

研究発表と協議

(1) 小学校部会

ローマ字教育について

高知市一宮小学校 一間修

小学校の文法教育

高知県長岡郡本山小学校 中町子菊

児童の「漢字力」の実態とその指導の問題点

高知県幡多郡大奈路小学校 中野 享
文学教育について

高知県安芸郡三高小学校 井津 清寿

協議題

漢字学習

国語表現（ローマ字教育・文法教育を含む。）

文学教育

司会

高知市立江陽小学校 井上 弥太郎

同 昭和小学校 依光 賢一郎

指導

カナモジカイ理事長 松坂 忠則

高知大学文理学部教授 荒木 修

同 教育学部助教授 吉野 忠

高知市教育研究所主事 塩田 正年

(2) 中学校部会

文学教育を地につけるために

愛媛大学教育学部附属中学校 更科 正道

聴写のおすすめ

高知大学教育学部附属中学校 内田 祥穂

協議題

国語表記

文法教育（標準語教育を含む。）

文学教育

司会

高知県立ろう学校 上岡 武猪

高知市立城北中学校 松本 純一

指導

文部省調査局国語課長 白石 大二

高知大学教授 松村 誠一

同 助教授 岡林 清水

高知県教育委員会指導主事 佐藤 いづみ

(3) 高等学校部会

高校国語科における漢字学習について

高知県立追手前高等学校 藤田 喜三郎

かなづかいと送りがなの問題

高知県立丸の内高等学校 中村 伝喜

文法教育の問題点

福岡市福岡商業高等学校 上野 正澄

文法教育について

高知県立清水高等学校 森尾 利平

古典教材における文学教育について

高知県立追手前高等学校 森下 幸男

文学教育における教科書批判を中心にして

高知県立室戸高等学校吉良川分校 木戸 昭平

文学教育について

高知県立丸の内高等学校 水野 正巳

協議題

文学教育

漢字学習および国語表記

文法教育

司会

高知県立丸の内高等学校 田村 牧夫

同 山田高等学校 浜田 源

指導

京都大学教授 遠藤 嘉基

高知大学教育学部長 村上 徳美

同 教授 石津 純道

高知県立女子大学教授 山崎 良幸

(4) 全体協議会

主 題 古典学習への移り行きにおけるかなづかいの問題

司 会 文部省調査局国語課長 白石 大二

指 導 講師 全 員

東 部 地 区

主 催 文部省・群馬大学学芸学部・群馬県教育委員会

講 演

これまでとこれから

	芸術院会員 文学博士	土 岐 善 磨
最近の言語心理学の動き		
	お茶の水女子大学教授 文学博士	波 多 野 完 治
標準語と敬語の教育		
	群馬大学教授	山 崎 久 之
国語政策について		
	文部省調査局国語課	塩 田 紀 和
研究発表と協議		
(1) 小学校部会		
子どもたちはどんなことばを使っているか		
	太田市立蕪川小学校	小 林 ふ く
小学校1年生としてどれだけ読めるか		
——教科書を中心として——		
	群馬県山田郡大間々小学校	加 藤 貞 三
漢字の読み書き能力と指導		
	群馬県吾妻郡高山西小学校	山 田 泰 三
国語教育における現代かなづかい指導の問題点について		
	前橋市立東小学校	斎 藤 三 郎
ローマ字指導について		
	富岡市立富岡小学校	山 田 昇
司 会	前橋市立東小学校	土 屋 利 雄
	群馬県教育委員会指導主事	広 田 良
指 導	群馬大学助教授	勝 山 功
	文部省調査局国語課	塩 田 紀 和
記 録	群馬県教育委員会指導主事	久 保 田 武
(2) 中学校部会		
ローマ字を使っての文法説明		
	太田市立南中学校	稲 垣 祐 央
中学校における文法指導		
——白文指導の提唱——		
	前橋市立第二中学校	中 村 京 一

一つのともしびをみつめる

——詩歌学習についての管見——

	富岡市立富岡中学校	鈴木久雄
司 会	伊勢崎市立南中学校	金井茂市郎
	群馬県教育委員会指導主事	金井博之
指 導	群馬大学学芸学部助教授	和田利男
	文部省調査局国語課文部事務官	大宮清名
記 録	群馬県教育委員会指導主事	島田誠一

(3) 高等学校部会

高等学校における漢字習得の実態について

群馬県立桐生高等学校 館内光

国語表記についての疑義

群馬県立前橋商業高等学校 原田種成

国語表記の問題

——特に送りかな法について——

	群馬県立伊勢崎女子高等学校	栗原安雄
司 会	群馬県立渋川女子高等学校	斎藤貞雄
	群馬大学学芸学部講師	池上二良
指 導	同 助教授	有川美亀男
記 録	群馬県教育委員会指導主事	由良孝作

(4) 全体協議会

主 題 国語学習基本語いの問題

司 会	文部省調査局国語課	塩田紀和
指 導	群馬大学教授	山崎久之
	同 助教授	勝山功
	同 同	和田利男
	同 同	有川美亀男
	文部省調査局国語課	大宮清名
	群馬県教育委員会指導主事	市川三郎
記 録	同	高野寛順

国語シリーズ収録資料目録

注 ここには、各資料の収録されている本のシリーズ番号を示したので、その書名は、この巻末に付されている国語シリーズ一覧を御覧ください。

当用漢字表

	巻数
当用漢字表（昭和21. 11. 16 内閣訓令第7号，同告示第32号）……………	21
当用漢字表審議報告（補正案）（昭和29. 3. 15）……………	26

当用漢字別表

当用漢字別表（昭和23. 2. 16 内閣訓令第1号，同告示第1号）……………	21
当用漢字別表に関する主査委員長報告……………	14

当用漢字音訓表

当用漢字音訓表（昭和23. 2. 16 内閣訓令第2号，同告示第2号）……………	21
五十音順当用漢字音訓索引……………	21
当用漢字音訓表に関する主査委員長報告……………	14
当用漢字音訓表の音訓数……………	33

当用漢字字体表

当用漢字字体表（昭和24. 4. 28 内閣訓令第1号，同告示第1号）……………	21
当用漢字字体表に関する主査委員長報告……………	14
当用漢字字画順表（案）……………	33

人名用漢字別表

人名用漢字別表（昭和26. 5. 25 内閣訓令第1号，同告示第1号）……………	5, 21, 26
--	-----------

同音の漢字による書きかえ

「同音の漢字による書きかえ」について (昭和31. 7. 5 国語審議会報告)……35

漢字の学年配当

昭和 27・28 年度調査報告……………24

学習漢字学年別配当試案……………24

漢字指導語形集……………24

地名の漢字

町村の合併によって新しくつけられる地名の

書き表わし方について (昭和28. 10. 8 国語審議会建議) ……19, 21, 26

現代かなづかい

現代かなづかい (昭和21. 11. 16 内閣訓令第8号, 同告示第33号) ……21

現代かなづかいに関する主査委員長報告……………14

現代かなづかいの要領……………21

明治以降におけるかなづかい問題の書目……………12

正書法

正書法について (昭和31. 7. 5 国語審議会報告) ……35

話しことば

話しことばの改善について (昭和31. 7. 5 国語審議会建議) ……33

これからの敬語

これから！敬語 (昭和27. 4. 14 国語審議会建議) ……26, 33

外国語・外来語の表記

学術用語の表記について

(昭和27. 12. 8 国語審議会会長から学術用語分科審議会会長あて回答) ……14

外来語の表記について(付, 外来語用例集)(昭和29. 3. 15 国語審議会報告) …27
外国の地名・人名の書き方(案)(昭和21. 3 文部省国語調査室編) ……27

公 用 文

公用文改善の趣旨徹底について(昭和26. 10. 30 国語審議会建議) ……21
公用文の左横書きについて(昭和26. 10. 30 国語審議会建議) ……21
公用文改善の趣旨徹底について(「公用文作成の要領」) ……21
(昭和27. 4. 4 内閣閣甲第16号依命通知) ……21
公用文改善に関する次官会議(決定・申合せ・了解) ……21
公用文改善事業の沿革(年表) ……21
文部省公文書の書式(昭和25. 3) ……21
文部省あて公文書の書式(昭和28. 11) ……21
文部省用字用語例(昭和28. 11) ……21
文部省電話のかけ方(昭和28. 11) ……21

法 令 用 語

法令の用語用字の改善について(昭和25. 11. 7 国語審議会建議) ……21
法令用語改善についての建議(昭和29. 3. 15 国語審議会建議) ……25
法令用語の改善について(昭和29. 10. 7 次官会議申合せ) ……25
法令用語の改正の方針(「法令用語改正要領」)
(昭和29. 11. 25 内閣法制局次長通達) ……25, 26

国 語 白 書

国語審議会 国語問題要領(昭和25. 6. 12 国語審議会報告) ……4, 26

かなの教え方

かなの教え方について(昭和30. 7. 1 国語審議会報告) ……29

学 術 用 語

学術用語集序文 ……29

学術用語集まえがき	29
専門用語の統一に関する次官会議申合事項 (昭和29. 7. 8)	29

ロ　ー　マ　字

ローマ字のつづり方 (昭和29. 12. 9 内閣訓令第1号, 同告示第1号)	23, 26
小・中学校　ローマ字学習について (昭和28. 8. 31 文初初第568号通達)	19, 23
通達・報告・訓令・告示・建議・要項等集録 (明治33. 11. 5—昭和29. 12. 9)	23
文献集録	23
会議記録	23
連合国最高司令部指令等	23
文部省ローマ字教育実験調査	9, 10, 18
国語教育におけるローマ字教育について (昭和31. 7. 5 国語審議会報告)	33

そ　の　他

昭和 30 年度国語教育研究協議会の記録	29
昭和 31 年度　　〃　　〃	33
国語シリーズ収録資料目録	33
国語改善に関する略年表	33
国語問題問答 (集1集—第5第) 総索引	33